

## 日本教材学会中・四国・九州支部研究発表会、総会について

日本教材学会中国・四国・九州支部では、下記の研究テーマ日程で、2019年度の研究会並びに総会を開催いたします。

新学習指導要領が来年4月より、小学校より順次施行されていきます。グローバル化の進展、人工知能の飛躍的な進化など、社会の加速的な変化を受け、子どもたちが、未来の社会を作り出していくために必要な資質能力を、確実に育む学校教育の実現が望まれています。教材販売店は単なる取次の業務から脱して、深く学校教育現場に関わり、教師とその教育をサポートし、児童生徒が、質の高い教育を受けられるような環境を提供する役割を自覚しなければなりません。

故清水厚実会長は、教材販売店・販売者の資質能力を高めるために、「教材士」資格制度を提唱しました。来年10月より実施（先行実施）するため、「教材士」資格制定検討合同委員会として準備が進められています。

今回の研究会は、全国図書教材協会九州ブロックとの合同研修会として開催いたします。特に、「教材士資格制度」の研修を現場の教師、教材販売者、研究者の3者の発表での開催予定です。

日時 2020年1月31日（金）

13：30～16：30 研究発表

16：30～17：00 総会

場所 福岡市 「八仙閣」

博多区博多駅東2丁目7-7

### ※研究発表について

テーマ 「日本教材学会と教材士資格制度」

①行橋市立行橋中学校 入江義幸

「小・中学校段階におけるプログラミング教育と教材」

—求められるICTリテラシーとは—

②株式会社日章スクール&オフィス 山野正人

「教材販売店が置かれている現状と課題」

—教材士資格制度の必要性—

③日本教材学会副会長・事務局長 澤崎真彦

「教材士資格認定制度の基本方針」

【担当】 小池英明（日本教材学会中・四国・九州支部 副支部長）

【問い合わせ先】 有限会社小池教材 TEL0974-63-1212

メール：hidkoike@basil.ocn.ne.jp;